

品野台地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	役員会・WS開催									
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）										
地域力向上委員会の運営が円滑に出来るよう情報収集・広報活動支援を実施しました。 役員会会議資料、各グループ実施事業資料・募集案内チラシ等の作成・発送手続きを行いました。 地域交流センター設置（センター所有）の印刷機、コピー機の使用料を地域交流センターに支払いました。										
(3) 事業の成果										
<table><tr><td>通常の総会</td><td>1回</td><td></td></tr><tr><td>役員会開催</td><td>10回</td><td></td></tr><tr><td>WS開催</td><td>9回</td><td>ぬくも里祭り打合せ（役員レベル） 2回</td></tr></table> 		通常の総会	1回		役員会開催	10回		WS開催	9回	ぬくも里祭り打合せ（役員レベル） 2回
通常の総会	1回									
役員会開催	10回									
WS開催	9回	ぬくも里祭り打合せ（役員レベル） 2回								
(4) 事業の実施における問題点や課題										

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	10月15日(日)ぬくも里祭りでミニ動物園
(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
イベント会社「(有)ガイヤプロダクト」よりふくろう、大亀、子亀、ハムスター、¹ダンコ、大蛇等数種類の動物及び飼育員さん1名を招いてセンターの屋外で飼育員さんの指示、指導で子供たちが小動物とふれあう事で動物にたいして興味、親しみを持つような場として開催しました。 参加人数 親子で50人以上	
(3) 事業の成果	
ぬくも里まつりで毎年恒例で行っているイベントで子供たちに人気のある事業。今年是小動物を野外で子供たちが動物を手に乗せたり、抱っこしたりと直接ふれあう機会が多くでき、親子一諸に楽しんでいただけた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
ぬくも里まつりに多数の地元住民の方が参加され楽しんでもらうため親子一諸に楽しめる事業としてイベント会社と連携して今後も開催していきたい。令和6年度から事務局ではなく子育てグループが実施主体で行うことが望ましい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	遊ぼう会 /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	4月20日 (木) 品野台小学校の体育館で室内の遊びを地域の人々と楽しんだ。ビーズひもとストローで工作物づくり、ドッジボール、ボッチャ、将棋、囲碁
(3) 事業の成果	
	地域の人々・高齢者と児童が遊びを通じて交流し楽しんだ。 参加児童62名 役委員12名 参加
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	学習会、館外研修 (座学・体験学習)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
館外研修に向け講師を招き、 6月15日(木)座学として予備 知識を学び、夏休みを利用し 8月3日(木)館外研修を実施 した。	
(3) 事業の成果	
座学では宮下さんを招き牛乳と乳しぼりを体験、館外 研修では明治乳業にて乳製品の出来るまでの新たな知 識を得た。 募集児童は3～6年生 座学 児童20名 役委員13名 参加 館外研修 児童18名 役委員10名 参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
座学と館外研修の参加者を確定するのに苦慮した。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育てグループ /

)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境美化活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
10月15日（日）環境美化活動とぬくも里祭りに参加した。	
(3) 事業の成果	
通学路のゴミ拾いを行い、関心を高める ぬくも里祭りに参加して地域との交流をは かった。 参加児童60名 保護者49名	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
児童の参加希望者が対象であるが、それ以外の児童、幼児の対応が問題である。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	おやつ作り 教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
12月14日 (木) 講師を招きミニクリスマスケーキ作りを体験した。	
(3) 事業の成果	
みんなでケーキ作りをし、出来たケーキを鑑賞し、楽しみました。 1・2年生24名が参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and topics	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	芸術鑑賞会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
1月25日 (木) 品野台小学校・掛川小学校の児童 に人形劇を鑑賞してもらった。	
(3) 事業の成果	
品野台小学校にて「とんがらし」による人形劇を観賞し感 受性を育むことができた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
出演料が毎年高騰しているため、予算と 演技者・学校との日程調整に苦慮する。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育てグループ /

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	里山整備 事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
2月18日（日）品野台小学校の裏山を整備した。	
(3) 事業の成果	
親子友達と小学校の裏山を整備することで自然を体験した。参加者106名	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
天候に左右されるため予備日を設定する必要がある。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災・防犯グループ/)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	地域防災訓練
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） 11月19日（日）品野連合自治会主催で実施され、一時集合場所で防災講習会で実施した応急救護訓練、搬送訓練、安否確認帳での確認等を行ったが、避難場所の交流センター・品野台小学校体育館へは自治会長、町内会長、組長等の町内会役員が集合し、避難所開設訓練を行った。	
(3) 事業の成果   自治会長、町内会長、組長、防災・防犯グループ等から約150名参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題 東海地方の地震が少ないため危機管理意識が薄れている。 能登半島地震があり、令和6年度は危機感を持って、実践的訓練ができるよう対応していく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災・防犯グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	救命講習会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
6月10日（土）、2月10日（土）地域住民を対象に消防署の協力を得てAEDの使用方法の説明や実演等の講習会を開催した。	
(3) 事業の成果	
	連合自治会から全戸回覧し参加者を募集 昨年度は前期を中止し、年に1回実施としたが、今年度は前期後期と2回実施した。 参加者前期40名、後期22名
(4) 事業の実施における問題点や課題	
新型コロナウイルスが収束し、年度内に予定通り2回実施できたが、後期は自治会からの動員がされておらず参加者が例年よりも少数であった。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災・防犯グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	防災講習会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） 9月3日（日）/ 地域住民を対象に地域防災訓練の一時集合場所で行う、救出訓練、応急手当訓練搬送訓練、安否確認帳の説明を講習会として実施した。 各自治会の自治会長、町内会長、組長等約100名が参加し、地域防災訓練の一時集合場所での訓練がスムーズに実施できた。	
(3) 事業の成果   自治会長、町内会長、組長等が約100名参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題 東海地方の地震が少ないため危機管理意識が薄れている。 能登半島地震があり、令和6年度は危機感を持って、実践的訓練ができるよう対応していく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防災・防犯グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	10月15日 (日) めくも里祭り (防災クイズ・古瀬戸吹奏楽団)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
地域の子ども達の防災知識を植え付け、コロナ禍で遠のいたふれあいを取り戻すため古瀬戸吹奏楽団の演奏を依頼した。 防災クイズのMCをハニーチャップさんへ変更したため大変な盛り上がりになった。 参加者も90名満席であった。	
(3) 事業の成果	
 地域住民とのふれあいを深めることができた。小学生を対象に防災意識が得られた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
実施時間が昼食タイムのため、参加者の子供たちがお腹を空かせていた。	

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ /

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	グランドゴルフ大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	11月5日品野台小学校で実施しました。 50m、30m、25m、15mを各2ホールの合計8ホールを2ラウンド実施。 参加者43名
(3) 事業の成果	
	軽い運動でありながら、全身を使うスポーツです。そのため、適度な運動をすることで、体力向上や筋力増強、柔軟性向上などが期待できます。 屋外で行うスポーツなので、日光を浴びることでビタミンDを生成し、骨粗鬆症予防にも効果があります。さらに、自然の中でプレーすることで、ストレス解消やリフレッシュ効果も期待できます。 コース戦略や状況判断など、頭を使うスポーツなので、脳の活性化や認知機能の向上につながります。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ /

）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	カラオケ大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	令和6年2月4日(日)13時～16時30分 場所：交流センター大会議室 参加者：58名 出演者：33名
(3) 事業の成果	
	歌を通しての交流 カラオケ大会は、同じ趣味を持つ人が集まる場です。歌を通して、仲間との交流を深めることができます。世代や性別を超えた交流は、新たな発見や学びにつながります。 日頃の練習の成果発表の場 カラオケは、多くの人が趣味として楽しんでいます。カラオケ大会は、日頃の練習の成果を発表する場として最適です。人前で歌うことで、自信がついたり、新たな目標を見つけたりすることができます。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ / ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	井戸端会議（ヨガ教室）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） /	
	令和5年6月25日(日) 午後13:30～15:00 会場：品野台地域交流センター 講師：谷口ヨガの講師さん 品野台地域在住の 60歳以上の方が対象です。 参加者：24名 先生及び指導者3名
(3) 事業の成果	
	筋力・柔軟性向上 ゆっくりとした動作で、無理なく筋力・柔軟性を高め、関節の痛みやこりを軽減します。 転倒予防や日常生活動作の向上にも効果があります。 呼吸と連動した動きで全身の血行を促進し、冷え性や便秘などの不調を改善します。 体全体の機能を高め、健康的な生活を送るための土台を作ります。 集中とリラックスを促すヨガの練習を通して、ストレスを軽減し、心の平穏を取り戻します。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調査書

グループ名（高齢者支援グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	史跡めぐり（愛岐トンネル群）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	11月28日（火）9時30分～14時 国鉄中央西線 廃線跡 1900（明治33）年の開通当時の残された愛岐トンネル群（14基のトンネル）のうち秋の特別公開された3号トンネル～6号トンネルの4基（片道1.7km 往復約2時間）を赤レンガと紅葉の織りなす”廃線路の自然”を歩きました。 参加者 20名
(3) 事業の成果	
	当日は年2回（春・秋）の特別公開日であり曇り空であつたが実施一時雨に降られましたがトンネル内で雨宿り、4号トンネルはSLが汽笛を鳴らして走り抜ける音響効果は臨場感たっぷり、6号トンネルは330mと長く中は暗く懐中電灯の灯りをたよりに壁や天井にはススが残るSLが走っていた証拠を見ながら碎石の残る廃線路を散策。途中の大名じ広場・マルシェ広場等でのイベントを楽しみながら足場の悪いなか全員が完歩し秘密のトンネル探検を終りました。應夢亭で一服の抹茶をいただきながら雑談会をして親睦ができた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書④

グループ名（公共交通）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	公共交通利用体験会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
地域公共交通利用方法をより深く知り地域住民に利用促進するための活動である。 実施場所はしなのBC→（名鉄バス）→新瀬戸駅・瀬戸市駅→（愛知環状鉄道）→中水野駅→（コミバス下半田川線）→定光寺駅→（JR中央線）→高蔵寺駅→（愛環）→瀬戸市駅→（名鉄バス）→しなのBCでしなのBCを午前8時55分出発、同地に12時10分約半日コース、実施日は令和6年3月14日（木）参加人数はグループ員のみ4名である。 当初はグループ員以外の方を含めて実行する予定であったが普段の利用形態を知るため週末と土休日を除く日を選定した関係でグループ員4名となった。（全8名） 後のワークショップにおいてこの日の各交通機関の状況を伝えるための利用促進に対する検討会を行うこととした。（次のワークショップは5月になるため別に開催することを考えている） これとは別に2月10日（日）に下品野交流センター活動グループが瀬戸宮前から中馬街道歩く会を行いました。しなのBCから宮前へ、参加者は約25名、その内10名程度がバス非利用者、降車時に3分程かかった。こうした問題もあると思い当グループから3名参加、今後マナカ利用促進についても検討しなければならないことを実感した。	
(3) 事業の成果	
コミバスを中心とする地域公共交通利用については高齢者を対象にする場合があると思うので気をつけるべき数点の問題を検証した。交通機関同士乗換点の動線と高低差に対する事業者の施設が主なる要点である。例えばコミバス停と駅入口の距離と安全的動線の整備度や高低差のある駅での施設が階段の他になにが設置してあるのかなど。 そのため今回事業はその視点での検証をしている、それにより利用者への情報サービスを行い自分達が高齢利用者によりよいルートを伝えることが出来る。 コミバスのみ利用では現在なんら問題はない、しかしその先を考慮しなければ大きな利用促進に発展しないことに当グループは気が付いていた。その理由でコミバス・バス・鉄道の多数機関による利用体験をしたのである。	
 上：しなのBC（2月10日 他は3/14）  中上：瀬戸市駅前 設備が整っている  右横：中水野駅：動線は良好。駅高低差少し難あり  右上：JR定光寺 この階段は高齢利用者の負担大 右横：同高蔵寺 駅内とロータリーとも整備良好	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
本来ならグループ員以外の方を募集し一般的意見を吸い上げるための事業としていたが一番深く実証しなかったコミバスには定員規制がありグループ員のみ4名の小人数となった。 今回はこの点を反省しワークショップで本来の目的に沿う事業としたい。	

事業実績調書③

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	コミバス (品野3線) 及び名鉄バスしなの線利用促進研究会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
毎年恒例として年2回この事業を行ってきた、今年度もその計画をしてきたが令和6年度よりコミバス品野3線運行形態 (路線経路・時刻・運行時間帯等) の大幅な改正をするとの連絡があり急遽都市計画課からの利用促進に関する協議・講習会をやめ何度か開かれる利用説明会等に参加し、お越しになられた利用者に対し市の利用説明と質疑応答内容を聞きそれを参考に私達グループは目的に向かいどのよう にタッチするのかを検討することになった。 要は利用促進という目的は同じなので事業の名称はそのままにしておいた。 まずは4月10日公共交通会議 (下品野公共交通G同席：以下全会議同じ) にはじまり5月24日コミバス運行検討会6月21日関係会議などの初期から2月と3月の詳細説明会など全会議に参加しその状況をグループワークショップにて説明と検討を月1度のペース行った。 又、6月26日の市主催交通会議にもオブザーバーとして2名参加、参考として資料を受領し市内公共交通実態を見る努力もした。 ※新運行形態：おでかけ号・おかえり号の新設 (広報せと3月号TOP特集にあり)	
(3) 事業の成果	
地域力高委員会役員会及びワークショップにおいてコミバス運行形態の大幅な変更についての質問が多く当グループはほぼ正確に説明することできた。 同時に利用促進を願う我々グループは説明することのできるためにも必要な活動と思う。	
  	
2月20日 (火) 説明会様子 この日は4回おこなわれた 約30名 意見討論会ワークショップ	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
4月からの運行については多少混乱が生じることとなると思われる。 見学者等の本来来る必要のない方も多いと思う。この事業の問題点・課題はありません。 この後を見ながら公共交通のあり方を深く考える機会となればと考えています。	

事業実績調書 ⑤

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	ぬくも里まつり名鉄バス試乗会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
10月15日(日)に開催したぬくも里まつりにコロナ期を除き恒例となっていた名鉄バス試乗会をおこなった。都市計画課を通じ名鉄バス様に実際のバスを来てもらい、祭りに来ていただいた皆様に試乗をしてもらい、同時にマナカによる乗車方法についても説明をした。 名鉄側より3名、当グループ員7名の参加で、ご来場者は大人と子供合わせて約100名位であった。我々グループ員は試乗会への案内と来年度から始まるコミュニティバス品野3線新運行についても興味をしめされた方々に概要を説明した。市からもまちづくり協働課と都市計画課の方々が来られていたので協力して頂き会を盛り上げる事が出来たと思います。 来年度への考えとしてもう少しアクション性のあることが出来ればと思います。 例えばバス停車時に歩道側への車体傾斜サービスとか。	
(3) 事業の成果	
試乗会に来ていただいた方々はリピーターが半分、初めてという方々が半分、感想を聞きますと ①子供が喜んだ、②バスに全然縁がないのでこれはいい機会だった、③公共交通に少しは関心を持ちました、④コミバス運行変更がこの時初めて知った 等々のことであった。 初めての方々については少なくとも公共交通への知識を持って頂いたという意味では私達のグループ活動が無駄でなかったと自己評価している。 リピーターの方々についても恒例となったこの事業を他人に又は身内の者に伝えて頂いていると希望的観測しているのでその効果を期待したい。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
この事業は都市計画課と名鉄バス様の協力があったりたつものである。 そのためご協力者の方々になにがしの利益がお渡し出来るものは何があるのか昨年度よりかんがえていたところだ。 具体的には地元へのコミバス使用方法等の説明とか、周知のための協力とかと思いますが、名鉄バス様へは何があるか模索が続きます。	
	左上 準備される名鉄バス職員さん 左下 試乗会の様子
	 最大の目的はこの姿：バスにも公共交通にも興味が湧けば

第8号様式 別紙1

事業実績調書 ①

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

コミバス停・道路清掃

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)

コミバス停清掃とはコミュニティバス広之田・桑下の両停留所の除草及び清掃、道路清掃とは広之田ー桑下交差点間の不法投棄除去が目的である。

毎年当グループ恒例事業で今年度は4月・6月・9月の3回を予定していたが、付近の方の自主清掃もありグループ全体として取り組んだのは6月24日(土)と11月4日(土)の2回実行、あとは付近在住のグループ員が必要に応じ対応した。

参加者数は6月24日が6名、11月4日が7名、バス停整備は草刈機による草刈と集積、道路清掃は歩道とセンター分離帯のポイ捨てゴミ等を布袋にて収集→指定袋にて分別を行いゴミ収集日に合わせ処理した。ゴミ袋数は可燃・不燃・雑草合わせて2回とも5袋以内で予想より少量であった。

(3) 事業の成果

4車線道路と歩道及び中央分離帯におけるポイ捨ては5年ほど前はひどいものであった。

それは品野ICと多治見方面へ通じる国道248号の利用車両が多く、格好の休憩場所になっていたことによる。時には数台連結状態で駐車しており堂々とポイ捨ての者も見た。

5年ほど前に駐在所に就任した警察官が徹底的に長時間駐車を注意してことによりこうした休憩する車両も減り同時にポイ捨ても減少した。この方に感謝しております。

現在はこの辺りの住民以外と思われる者が投げ捨てが一時ありましたが今は少なく乗用車からのポイ捨てが圧倒的である。成果としては付近の方の協力が増えたことです。



第1回目 (6/24)



第2回目 (11/4)

(4) 事業の実施における問題点や課題
問題及び課題点は特にありません。

事業実績調書②

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	品野台バス広報発行
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
コミュニティバス品野3線 (片草・上半田川・岩屋堂) と名鉄バスしなの線の運行等情報を品野台住民に周知する目的で年3回各戸配布している。配布区域は中品野・上品野・白岩・片草・上半田川の5か所で発行部数は約800世帯分、市都市計画課と内容を協議しA4用紙裏表印刷で行っている。各戸配布は自治会回覧による。 内容は毎年例としてコミバスと名鉄しなの線運営状況のお知らせ、ぬくも里祭り時名鉄バス公開のお知らせなどを主に行っていたが令和6年度より品野3線の運行方法が大きく変わり、このことを含め皆様に概要を説明することがあった。 今年度は第43～44号として43号は過去数年間バス運営状況、同44号はぬくも里祭り名鉄バス試乗会と来年度運行変更についての説明会案内、主に来年度運行方法等説明会が何度も行われ、例年より関心度が増していたと思われる。 尚、上記令和6年度より新運行方針は「広報せと3月号」の表紙とTOP記事で記載されている。	
(3) 事業の成果	
令和6年度運行方法変更に伴う説明・相談会情報は少なからず広報に関心をひきつけた。 市都市計画課の詳細なる案内書面を主に利用者の方に配布しているので、この広報の役割は表面的なものであったにせよ一応の成果はあったものと確信している。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
自治会の協力で約800世帯に各戸配布は行われているが、全住民すべてがこれらの自治会に入会していないので、これからそうした住民の方にこれを読んで頂くかを考えなければなりません。	

菱野地域力まちづくり協議会

第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（イベント部）

(1)事業名称	地域のイベント活動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
ふれあい祭 8月27日(日) ふれあい広場 参加人数600名（自治会・社協・寿会協賛） 準備 8月26日 ふれあい広場 参加人数20名 花餅づくり 12月3日 幡山公民館 参加人数85名（自治会・社協協賛） 準備 12月2日 幡山公民館 参加人数16名 左義長祭 1月7日 ふれあい広場 参加人数600名（自治会・社協・寿会協賛） 準備 1月6日 ふれあい広場 参加人数20名	
(3)事業の成果	
地域の活性化と交流事業となった ふれあい祭ではスーパーグレートマジシャンズとコラボとなった （楽しいマジックショーを見せて頂きました）	
(4)事業の実施における問題点や課題	
今年は、コロナ・インフル感染の中ですが、事業は通常開催を実施できた	

ふれあい祭 8月27日 ふれあい広場



花餅づくり 12月3日 幡山公民館



左義長祭 1月7日 ふれあい広場



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（環境緑化部）

(1)事業名称	地域の環境美化活動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
地域内ペットのふん害撲滅（継続）、河川等へのゴミ投げ捨ての撲滅 やすらぎ楽園の除草、樹木の手入れ 花の植栽 環境美化運動は年3回実施	
(3)事業の成果	
まちを汚さない意識の向上 地域内ペットのふん害の減少 河川等へのゴミ投げ捨ての減少	
(4)事業の実施における問題点や課題	
夏場のやすらぎ楽園の除草作業樹木の手入れ 高所の樹木剪定作業	

花の植栽作業



環境美化運動



環境美化運動



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（広報部）

(1)事業名称	地域の広報活動及び、チラシ・ポスター制作
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
広報ひしの 第63号 各発行 2000部 イベントチラシ作成を各町内配布分（ひれあい祭・左義長） ひまわりの植栽・たねの収穫	
(3)事業の成果	
地域の広報活動及び、チラシ・ポスター制作	
(4)事業の実施における問題点や課題	
コロナ感染の影響で、広報ひしの第63号のみ発行となった。	

チラシ・ポスター制作

回 覧

2023年7月吉日

菱野ふれあい祭り

日 時: 8月27日(日) 午前9:00~12:00(少雨決行)
場 所: 菱野ふれあい広場(矢田川河川敷)



各コーナー

- ・塗り絵・まちづくりポスター展示
- ・動物ふれあい
- ・ホールインワン
- ・モリコロの川 自然体験
- ・ヨーヨー釣り/水風船
- ・金色のつかみ取り



ポスター作り



ステージ

- ・元気いっぱいステージ
- 「榑山保育園」
- ・榑山西小学校音楽部
- ・マジックショー
- 「スーパーグレートマジシャンズ」



広報部により写真撮影を行います。協力をお願い致します。

主催: 菱野地域力まちづくり協議会

協賛: 菱野地区自治会・奉会・子供会連合会・モリコロの川を守るプロジェクト

第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（高齢者支援部）

(1)事業名称		地域の高齢者支援活動																											
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）																													
健康長寿サロン・健康体操を開催し毎回30名程度の参加がありました。 参加者人員 時間 10時～12時 健康体操後に茶話会を開催。 <table> <tr> <td>4月</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>34名</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>32名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>327名</td> </tr> </table>				4月	25名	5月	29名	6月	18名	7月	28名	8月	25名	9月	29名	10月	26名	11月	25名	12月	30名	1月	26名	2月	34名	3月	32名		327名
4月	25名																												
5月	29名																												
6月	18名																												
7月	28名																												
8月	25名																												
9月	29名																												
10月	26名																												
11月	25名																												
12月	30名																												
1月	26名																												
2月	34名																												
3月	32名																												
	327名																												
(3)事業の成果																													
参加者の方が楽しく健康体操を実施した。 茶話会も開催した。 はたよま包括支援センターより4名2回見学と、はたよま包括支援センター案内 2月健康体操後に、瀬戸まちの活動センター・防災ままのわ瀬戸による 3月紙芝居実施した 防災ゲームを実施した。																													
(4)事業の実施における問題点や課題																													
康長寿サロン・健康体操を開催し毎回30名程度の参加がありました。参加者が減少傾向																													

健康長寿サロン・健康体操



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（子育て支援部）

(1)事業名称	あいさつ・見守り運動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
・ あいさつ・見守り運動を地域各拠点にて月1回登校初日に行う。 （各町内子供会役員、幡西小防犯ボランティアさん） ・ 地域イベントへの参加（ふれあい祭のぬり絵と原画応募、環境んいに関するポスター応募、親子パトロール参加 参加者数は65名（大人含む）、左義長の書初め持参。） ・ ひまわりの種まき（子供会） ・ 遊園地のプランター花の植え替え作業（管理は寿会にお願いした）	
(3)事業の成果	
・ お母さん達からの声かけをしてもらう事により、子供達の挨拶の大切さを知ってもらう事を期待している。 ・ 地域の人達との交流が出来る喜びが生まれる。 ・ 自分達の住んでいる所の事が、より解り、深まる。 ・ 遊園地のプランター花の植栽	
(4)事業の実施における問題点や課題	
・ 最近、コロナ感染が心配で、親子共々不安に思っているので余り、イベント等に参加しない人がいる。 ・ 子供会に属していない児童が他にもいるのだが、そういった子供達はイベントに参加出来ないのではないかと思っているのではないかと？ 呼びかけ、回覧等もあるが、余り改善しない。	

あいさつ・見守り運動



ひまわり種まき



ふれあい祭



(公民館)



(防犯推進大会の様子)

花の植替え



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（生活安全部）

(1)事業名称	地域の防犯・防火活動及び、交流活動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
1 青パト出発式 ・日時 7月2日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 14人 2 第1回防犯推進大会 ・日時 7月23日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 23人 3 第2防犯推進大会 ・日時 11月12日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 65人 4 親子パトロール ・日時 11月12日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 65人 5 年末防犯パトロール ・日時 12月6日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 16人	
(3)事業の成果	
地域の防犯・防火の向上 活動を通じて地域交流の推進	
(4)事業の実施における問題点や課題	
各行事の参加者減少	

青パト出発式 ・日時 7月2日



第1回防犯推進大会7月23日



第2防犯推進大会 ・日時 11月12日



親子パトロール ・日時 11月12日



